

居合道 だより

第154号

祝
令和

嘉辰令月

はじめに
五月・六月の予定



さわやかな 5 月の風が希望溢れる令和の時代を運んできた。

平成最後の日が雨だったので世俗の諸々を洗い流し、山の緑も一層あざやかである。

剣友の皆さんは、平成の 30 年間にそれぞれの自分の歴史を作り、それぞれの感慨を持って新しい時代を迎えられたことだろう。

小生の平成は、後悔があり、苦しさがあり、そして喜びもあった。

こと居合に関しては以前、居合で楽しいと思ったことなどなかったと言ったことがあるが、思い起こしてみるとそれは驕りだったのではないか。一瞬の安堵、喜びを得るために苦しい稽古を続けてきたが、実はそのこと自体を楽しんでいる自分がいたのではないか。

楽しくないと続けてこられたはずがない。

そして楽しむには感謝しかないのではと気付かされている。居合が出来る環境、仕事とか、健康とか、家庭とか。

ただ、何かを楽しみ続けることはそう簡単なことではない。それを続けるモチベーションは自らが鍛え上げていく他はないのだから。

小生も昭和、平成、令和と三代生き続けることになる。なんと時の流れの速かったことか。思えば長く生きてきたものだ、と感慨にふけてはいられない。剣友の中には、大正、昭和、平成を経験し、今もなお体育館の4階武道場までの長い階段を道具一式を持って自らの足で歩いて上り、居合の稽古に励まれているHさんがいらっしゃる。米寿を迎えてから、さらにあらたな武道に挑戦しているYさんもいらっしゃる。なんたる偉人たちだろう。

かの、科学、芸術分野二刀流の天才、レオナルド・ダ・ビンチは「人間はやり通す力があるかないかによってのみ、称賛または非難に値する」と言っている。

我々凡人用には、是非その前置きとして {事の大小に関わらず、、、} と挿入してほしいものだ。

さあ剣友諸君！新しい時代「令和」も稽古に励もうではないか！

自分自身のために、そしてそれが少しでもまわりに好影響がありますように。

終わりに

平成天皇、皇后両陛下にたいし、心からの尊敬と感謝を込めて。

主な活動

4月 7日 日 第49回福岡県剣道連盟武道祭
福 剣 連 福岡武道館

五月・六月の予定

5月2日(木)～5月5日(日)

第115回全日本剣道演武大会 京都府
居合道八段審査会

5月19日 居合道部理事会・総会 かすやドーム

6月2日 福岡県居合道講習会及び称号講習・級審査
アクション福岡

6月8日 福岡県剣道連盟総会 ホテルサンライン福岡

6月23日 第52回福岡県居合道大会 福岡武道館







© 公益社団法人 福岡県剣道連盟・福岡県剣道連盟 居合道部

第154号 令和元年嘉辰令月発行

発行：福岡県剣道連盟居合道部

URL : <http://riai.info/>

発行人：井手友太

〒819-1132 糸島市有田 36 番地 -1

TEL:092-322-0847